今日の惑星と地球と月の位置

1. 実線を切り、2枚の帯に切り取る

2

2. 「のりしろ」の左側の 点線で山折にする

== 作り方 ==

── 切りとり •••• 山折り

3

3. そのまま、半分に折る

4. 「のりしろ」を貼り付ける

5

5. 広げて、残りの2つの点線も山折にして 四角い筒を作る

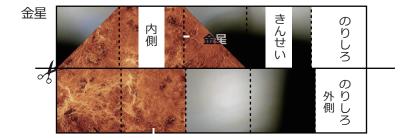


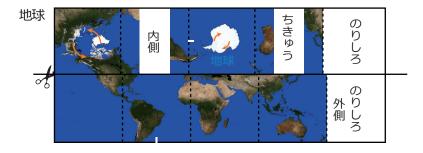
6. もう一つも同じように

 白いしるしがつながるように向きをそろ えて「内側」の筒を「外側」の筒に差し込む

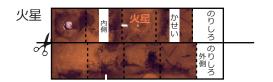












--- 使い方 ==

今日の惑星と地球の位置

1.軌道の今日の日付のところに立方体「地球」を置きます。 例えば5月8日ならば「5月」の「上」のあたりに置きます。地球の上のオレンジ色の矢印は地球の自転の向きを示しています。

2.今日の惑星の位置を http://dagik.org/orbit/ で調べます。

3.火星の場合は、外側の円の、今日の火星の位置の 度数のところに立方体「火星」を置きます。

真ん中にある「Sun」と書かれた黄色いマークは 太陽です。火星が地球から見て太陽の向こう側に ある時には、夜に火星を見ることができません。

今日の月と地球の位置

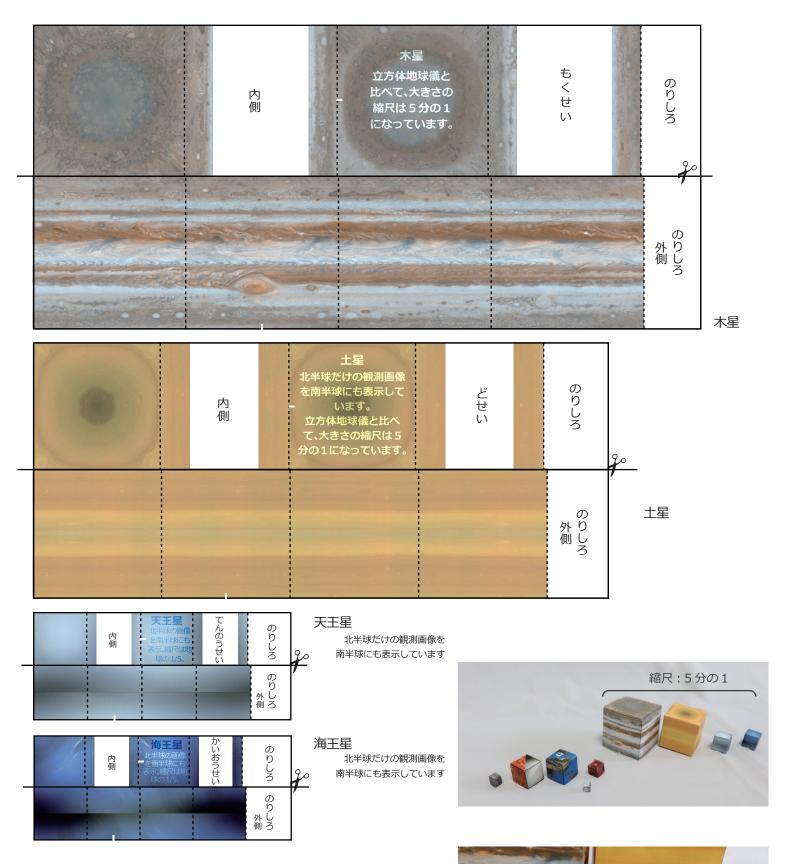
- 1.真ん中の「Sun」の上に「地球」を置きます。
- 2.今日の月齢を http://dagik.org/orbit/ で調べます。
- 3.内側の円の、今日の月齢のところ(黄色の文字) に、立方体「月」を置きます。はしの方に描かれ ている 🚓 が太陽の方向です。
- 4.太陽と地球と月の位置関係を確認できたら、軌道 に置いた立方体「地球」の周りに、立方体「月」 を調べた位置に置きます。

月の太陽に向いた側が太陽の光に照らされて光ります。月齢14-15あたりが満月です。

注意:この軌道の形は地球の軌道の形になっているので月の正しい軌道の形ではないのでご注意ください。



 このシートの惑星は、地球、月、水星、金星、火星の縮尺の5分の1の縮尺になっています。 同じ縮尺で表すと、この5倍の大きさになることにご注意ください。



地球と同じ縮尺で作り、比べてみよう

木星: (A3 用紙 3 枚)

http://dagik.org/globe/cube/Dagik_cube_jupiter-A3.pdf

土星: (B4 用紙 3 枚)

http://dagik.org/globe/cube/Dagik_cube_saturn-B4.pdf

天王星と海王星: (A3 用紙1枚)

http://dagik.org/globe/cube/Dagik_cube_ura_nep-A3.pdf



同じ縮尺の太陽系惑星

